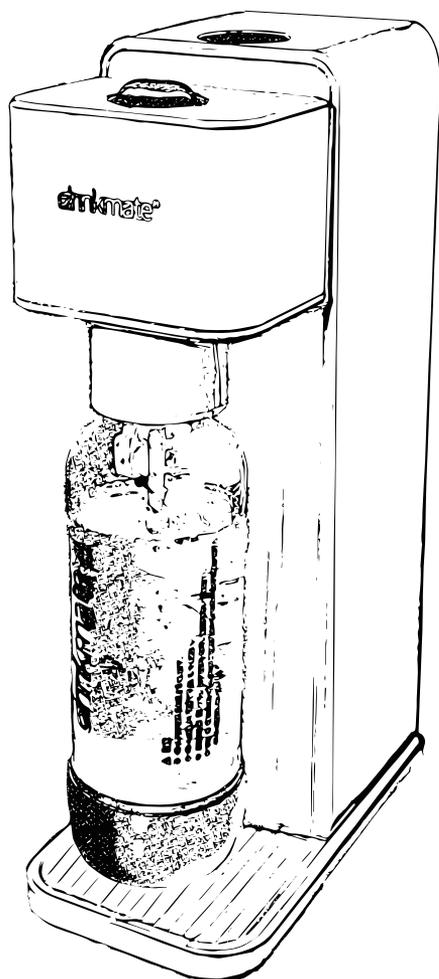


drinkmate®

Series 625

取扱説明書・保証書



安全にご使用をいただくために

安全上の注意 必ずお守りください。

- ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 本書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。



この記号は「警告」「注意」など安全に関わる重大な事項に示されています。
重大な事故や怪我、物的損害等が発生する可能性がありますのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

警告

誤った取扱いをすると、人の死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生の可能性のある内容を示します。

「安全上の注意」に記載の事項は、ご使用に際して発生する危険の可能性を抑制しお客様により安全にご使用をいただくための事項です。誤った取扱いをすると重大な事故や怪我となる可能性がありますので必ずお守りください。

警告

本製品をご使用される際には、次の事項をはじめ本取扱説明書をよくお読みいただいた上で、ご使用ください。



警告

ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーをオープンやストーブなどの高温となる場所や車の中で保管しないでください。本体・ガスシリンダーが40°C以上となる場所での使用・保管は絶対にしないでください。



警告

本体およびシリンダー等付属品を分解したり自分で修理することは絶対におやめください。本体や付属品に修理が必要な場合はお客様センターに連絡してください。
☎0800-888-4449



警告

ガスシリンダーからガスが放出した場合は、ガスシリンダーには触れずに、ガスが完全に放出されるまで放置してください。



注意

ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーは直射日光のあたらない屋内で保管してください。



注意

ご使用の際は本体にボトルがしっかりと装着されていることをご確認ください。



注意

ボトルはdrinkmateの専用ボトルを必ずご使用ください。
他のボトルを装着されると破裂により怪我や故障の原因となります。



注意

ボトルの使用期限はご使用開始から2年となります。ご使用開始日から2年後の年月を記入頂き期限が到来しましたらご使用をやめ新しいボトルをご購入ください。



注意

専用ボトルが正しくセットされていることを確認してから炭酸ガスを注入してください。専用ボトルが空の状態では絶対に炭酸ガスを注入しないでください。



注意

本機は卓上用ですので、平らな安定した場所に置いてご使用ください。



警告

ガスシリンダーは drinkmate[®] (ドリンクメイト)のものを必ずご使用ください。
ドリンクメイト以外のガスシリンダーを使用された場合は、本体を含めてすべての保証の対象外となります。



警告

ガス(二酸化炭素 CO₂)が漏れると、二酸化炭素中毒になる可能性があります。
ガスが漏れた場合は、換気をして空気の入替えを行ってください。
気分が悪くなった場合は速やかに医師の診断を受けてください。



警告

ガスシリンダーは傷や凹みがないことを点検のうえ、ご使用ください。
傷や凹みが認められる場合は、使用をやめてお客様センターに連絡をしてください。
☎0800-888-4449



注意

本体を移動させる場合は、必ずガスシリンダーは取り外してからおこなってください。



注意

ボトルを取り外す際は、ボトル内の炭酸ガスのガス抜きを完全に行ってから外してください。



注意

本機を水に浸さないでください。本機作動中のお手入れはしないでください。



注意

本機は食洗機でのお手入れはできません。
専用ボトルは、お水またはぬるま湯で手洗いをしてください。
専用ボトルを凍らせないでください。ボトル耐冷・耐熱温度は1°Cから40°Cまでです。



注意

変形、傷、変色のあるボトルまたは使用期限をすぎたボトルは絶対に使用しないでください。
ボトルの破裂による怪我や故障の原因となります。



注意

水以外の飲料に炭酸を注入するときは、ボトルの「水以外の水位線」までいれてご使用ください。
水位線を越えて飲料を入れて炭酸を注入すると吹きこぼれの原因となります。



注意

ガスシリンダーには最大で60L (DRM0031/0032) 142L (DRMLC901/902)の表示がありますが、微炭酸での最大値ですので、お作りいただく炭酸濃度・飲料の温度により
つくれる量は異なります。



注意

本機にはdrinkmate専用ガスシリンダーをご使用ください。
本機には、60L用炭酸ガスシリンダー 142Lマグナム炭酸ガスシリンダーの両方が
ご使用になれます。



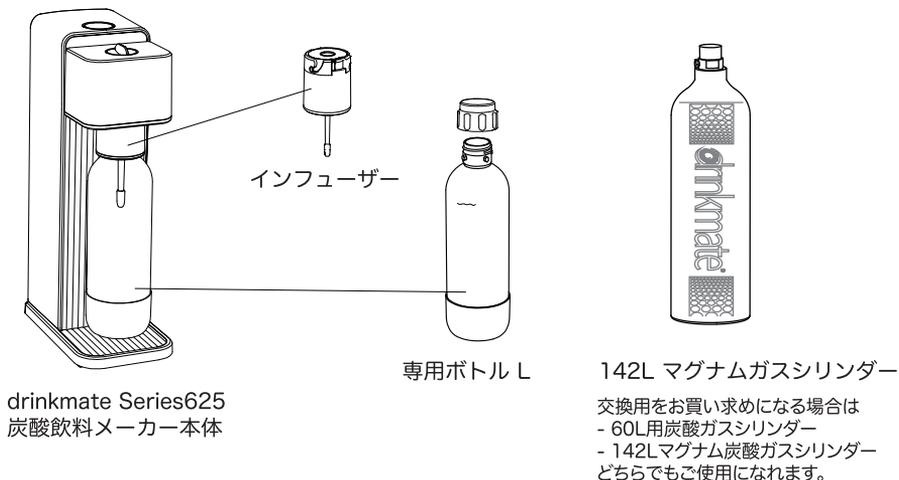
注意

使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をいただき
交換用ガスシリンダー (60L用: DRM0032 / 142L用: DRMLC902)を交換でお買い求め
いただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

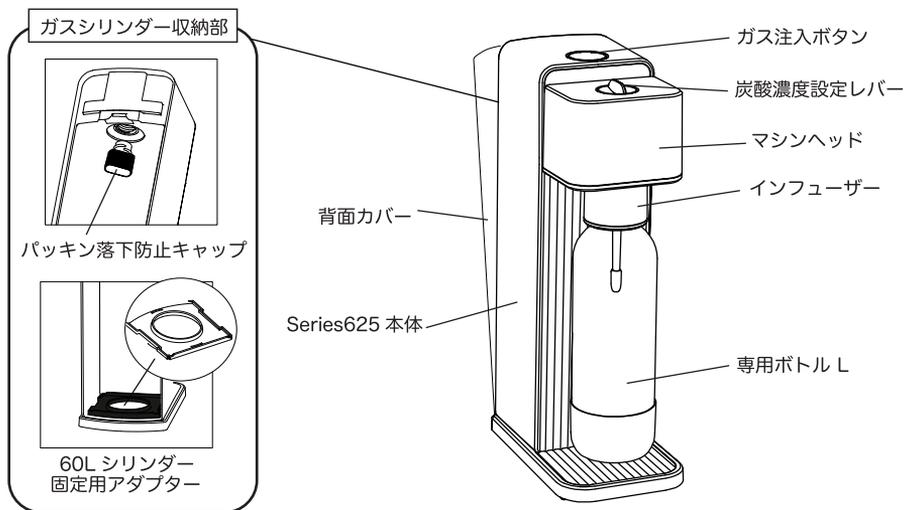
交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
☎0800-888-4449

ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

【スターターセット・セット内容】



【Series 625 各部の名称】

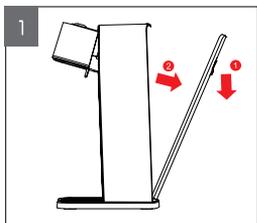


使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をしていただき、交換用ガスシリンダー（60L用: DRM0032 / 142L用: DRMLC902）を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

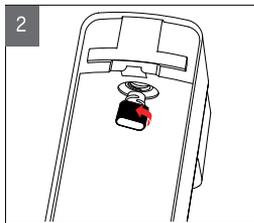
交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。
☎0800-888-4449

【ガスシリンダーの取り付け方法】

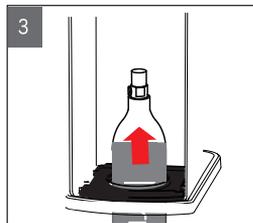
60L シリンダーの場合



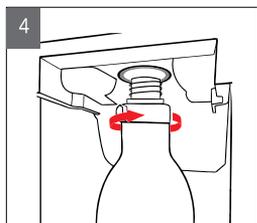
背面カバーの上部を引っ張って取り外してください。



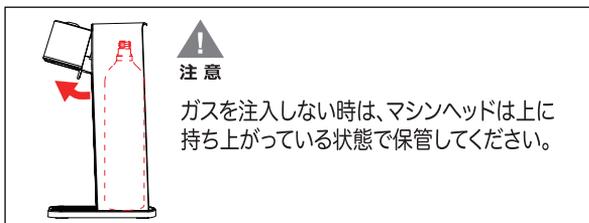
シリンダー取り付け部にセットされているパッキン落下防止キャップを反時計回りに回して外してください。



60Lシリンダー固定用アダプターに60Lシリンダーを下から通します。

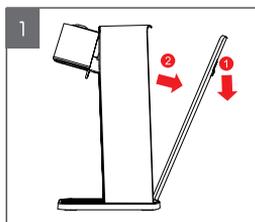


シリンダーバルブを取り付け部の溝に合わせて時計回りに回して炭酸ガスシリンダーをセットしてください。

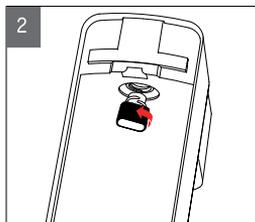


ガスシリンダー収納部に保管できます。

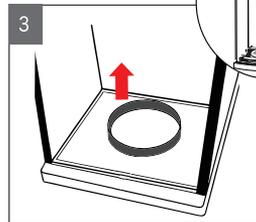
142L マグナムシリンダーの場合



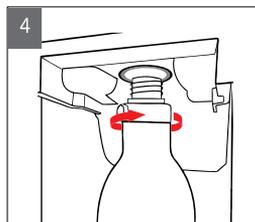
背面カバーの上部を引っ張って取り外してください。



シリンダー取り付け部にセットされているパッキン落下防止キャップを反時計回りに回して外してください。



背面底部にセットされている60Lシリンダー固定アダプターを真上に引っ張って外してください。



シリンダーバルブを取り付け部の溝に合わせて時計回りに回して炭酸ガスシリンダーをセットしてください。

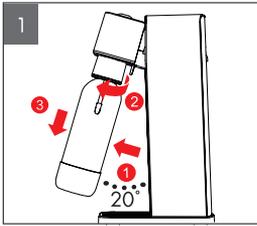
60L シリンダー固定アダプターの外し方



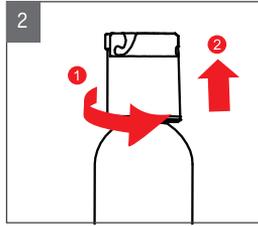
60Lシリンダー固定アダプターは最初硬くセットされています。取り外しにくい場合は、左のQRコードから動画を再生して参考にして取り外してください。

【ご使用方法】

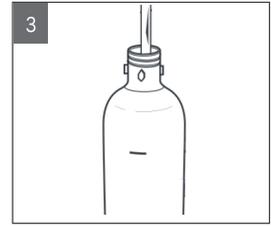
水で炭酸水をつくる場合



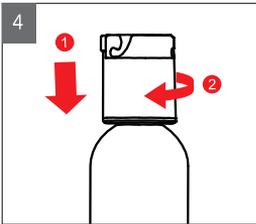
- ボトルを本体から外す
① ボトルを手前に持ち上げる
② インフューザーを持って反時計回りに回す。
③ ボトルがマシンヘッドから外れます。



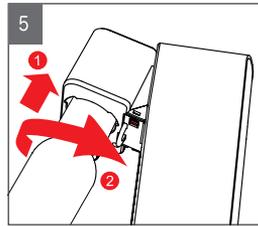
- ボトルからインフューザーを外す。
① インフューザーを反時計回りに回す。
② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



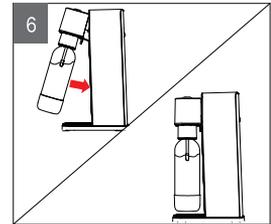
- 水を入れる。
専用ボトルの水位線まで、水を入れてください。
5℃程度の冷たいお水をご使用いただくにより効率よく炭酸ガスが注入できます。



- ボトルにインフューザーをセットする。
① ボトルにインフューザーを差込む。
② 軽く上から押しながら時計回りに回してセットします。



- 本体に水の入ったボトルをセットする。
① マシンヘッドの下部にボトルをセットしたインフューザーを差し込む。
② 差し込みながら時計回りに回してボトルを本体にセットします。



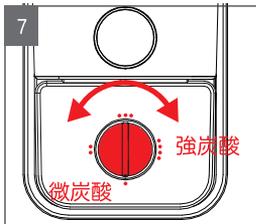
- ボトルを本体側に倒して本体とボトルが水平になるようにセットする。



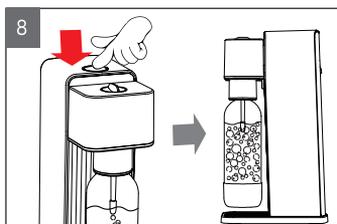
注意
カチッとしっかり固定されていることを確認してください。



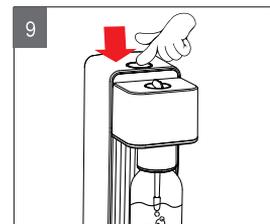
注意
カチッとしっかり固定されていることを確認してください。



- マシンヘッド上部の炭酸濃度調節レバーを回して好みの炭酸濃度を設定する。「**・**」微炭酸から「**····**」強炭酸までの設定が可能です。



- ガス注入ボタンを下までしっかりと押し込みます。設定された炭酸濃度まで自動的に二酸化炭素ガス(CO2)がボトルの中に注入されます。



- 設定した炭酸ガス濃度よりも強い炭酸水をつくりたい場合は、再度ガス注入ボタンを短く数回押して炭酸濃度を調節します。

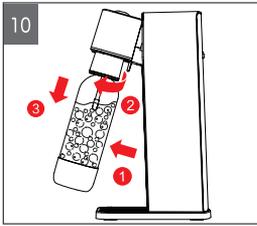


注意

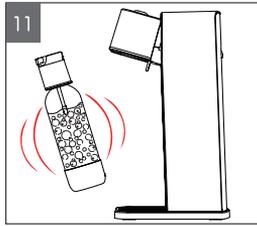
炭酸濃度調節レバーの設定は⑧で自動注入した後は、解除されて手動モードに切り替わります。
⑨で下までガス注入ボタンを押し込んでも設定した二酸化炭素ガス(CO2)の量は自動的に注入されませんので、⑨ではガス注入ボタンを短く数回押して好みの濃度に手動で調節してください。
長押しをすると本体内部に過度な圧力がかかり故障の原因となりますので、短く数回押ししてください。

【ご使用方法】

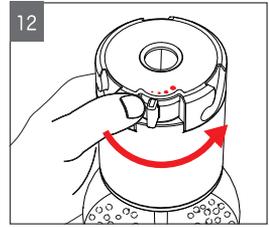
水で炭酸水をつくる場合



- ボトルを本体から外す
① ボトルを手前に持ち上げる
② インフューザーを持って反時計周りに回す。
③ ボトルがマシンヘッドから外れます。



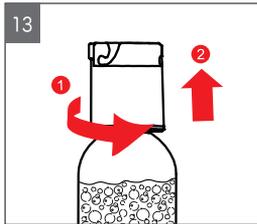
炭酸をなじませる
ボトルをゆっくりとゆらして、ボトル内の水に溶け込みきれていない二酸化炭素ガス(CO2)をなじませます。



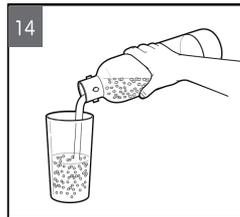
ガス抜きをする(クイックリリース)
インフューザーの上部にあるレバーを反時計まわりに「...」までスライドしてボトル内の余分なガスを抜きます。



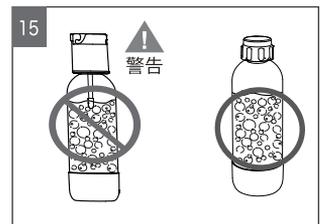
⑩-⑫ 本体からボトルを外す時は必ずインフューザーを持って回してください。
ボトルの胴部分を持って回さないでください。



- ボトルからインフューザーを外す。
① インフューザーを反時計回りに回す。
② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



お好みの強さの炭酸水をお楽しみください。



できあがった炭酸水はインフューザーをふた代わりにせずにボトルキャップをしっかりとめて冷蔵庫で保管してください。インフューザーをふたの代わりにするとボトル内の内圧により飛び可能性があります。



⑫ ⑬ ボトル内の余分な二酸化炭素ガスは完全に抜いてください。ガス抜きが十分でない状態でインフューザーを無理に外そうとしないでください。

ボトル内には高い圧力がかかっていますので、無理にインフューザーを外すと内圧が一気に放出され重大な怪我や本体の故障の原因となります。



シリンダーのガスの残量で炭酸が注入される時間の長さが異なります。

本モデルは設定された炭酸ガスの量がボトル内に入るまでガスを注入します。ガスシリンダーの残量によってシリンダー内の内圧が異なるため、シリンダーのガス残量が多い時はガスの注入時間が短く、ガス残量が少なくなってくるとガスの注入時間は同じ濃度設定でも長くなります。



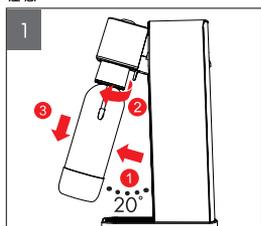
参考動画

【ご使用方法】

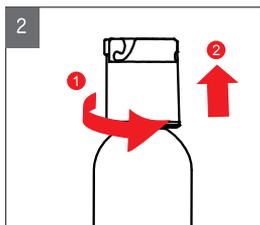
ジュースなど水以外に炭酸を注入する。
 気の抜けたビールやコーラなどの炭酸を復活させる。

▲ 果肉入り飲料や粘度の高い飲料には炭酸を入れないでください。

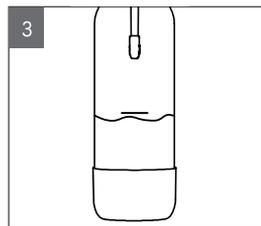
注意



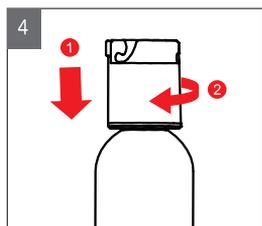
- ボトルを本体から外す
 ① ボトルを手前に持ち上げる
 ② インフューザーを持って反時計周りに回す。
 ③ ボトルがマシンヘッドから外れます。



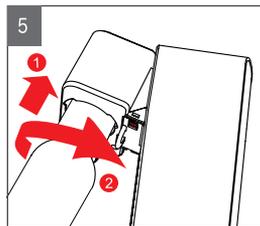
- ボトルからインフューザーを外す。
 ① インフューザーを反時計周りに回す。
 ② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



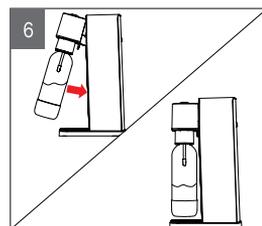
専用ボトルの「水以外の水位線」までジュースなどの飲料を入れてください。5°C程度の冷たい飲料をご使用いただくことより効率よく炭酸ガスが注入できます。



- ボトルにインフューザーをセットする。
 ① ボトルにインフューザーを差し込む。
 ② 軽く上から押しながら時計周りに回してセットします。



- 本体に飲料の入ったボトルをセットする。
 ① マシンヘッドの下部にボトルをセットしたインフューザーを差し込む。
 ② 差し込みながら時計周りに回してボトルを本体にセットします。

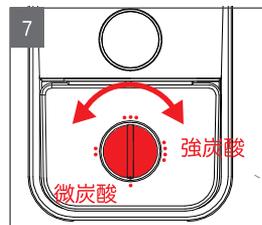


ボトルを本体側に倒して本体とボトルが水平になるようにセットする。

▲

注意

カチッとしっかり固定されていることを確認してください。

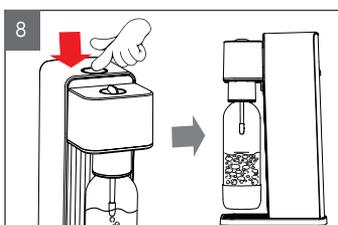


マシンヘッド上部の炭酸濃度調節レバーを回して好みの炭酸濃度を設定する。「・」微炭酸から「……」強炭酸までの設定が可能です。

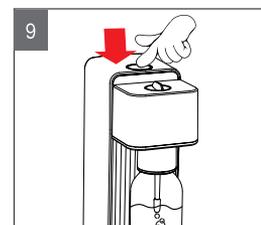
▲

注意

カチッとしっかり固定されていることを確認してください。



ガス注入ボタンを下までしっかりと押し込みます。設定された炭酸濃度まで自動的に二酸化炭素ガス(CO2)がボトルの中に注入されます。



設定した炭酸ガス濃度よりも強い炭酸飲料をつくりたい場合は、再度ガス注入ボタンを短く数回押しして炭酸濃度を調節します。

炭酸濃度調節レバーの設定は⑧で自動注入した後は、解除されて手動モードに自動的に切り替わります。

▲

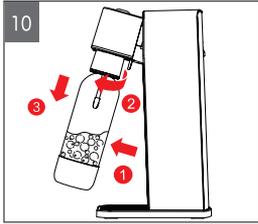
注意

⑨で下までガス注入ボタンを押し込んだでも設定した二酸化炭素ガス(CO2)の量は自動的に注入されませんので、⑨ではガス注入ボタンを短く数回押しして好みの濃度に手動で調節してください。

長押しをすると本体内部に過度な圧力がかかり故障の原因となりますので、短く数回押ししてください。

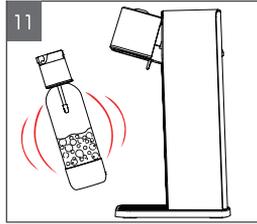
【ご使用方法】

ジュースなど水以外に炭酸を注入する。
気の抜けたビールやコーラなどの炭酸を復活させる。



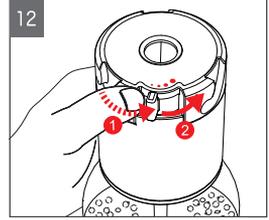
ボトルを本体から外す

- ① ボトルを手前に持ち上げる
- ② インフューザーを持って反時計回りに回す。
- ③ ボトルがマシンヘッドから外れます。



炭酸をなじませる

ボトルをゆっくりとゆらして、ボトル内の飲料に溶け込みきれていない二酸化炭素ガス(CO2)をなじませる。

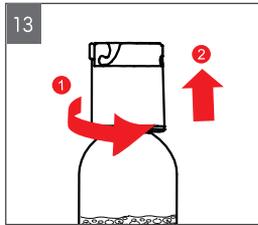


ガス抜きをする(スローリリース)

- ① インフューザーの上部にあるレバーを反時計回りに「・」までスライドしてボトル内の余分なガスをゆっくりと抜きます。
- ② シューという音がなくなったら「…」までレバーをスライドしてボトル内のすべてのガスを抜きます。

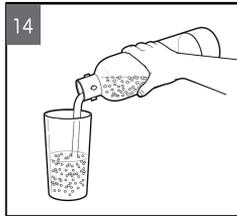
注意 ⑩-⑫ 本体からボトルを外す時は必ずインフューザーを持って回してください。ボトルの胴部分を持って回さないでください。

注意 ⑫ 水以外の飲料のガス抜きをするときスローリリースをせずに一気にガス抜き(クイックリリース 7頁⑫)をすると泡が吹きこぼれることがありますので、スローリリースをすることをお勧めします。スローリリースをしても、炭酸ガスを注入する飲料によっては、泡がボトルの上部まで上がってくる場合があります。泡が上がってきたらレバーを一番左まで戻して泡が落ち着くまでしばらく待ってください。

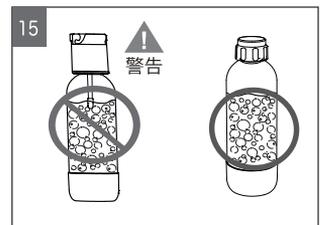


ボトルからインフューザーを外す。

- ① インフューザーを反時計回りに回す。
- ② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



お好みの強さの炭酸飲料をお楽しみください。

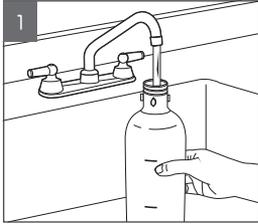


できあがった炭酸飲料はインフューザーをふた代わりにせずにボトルキャップをしっかりとはめて冷蔵庫で保管してください。インフューザーをふたの代わりにするとボトル内の内圧により飛ぶ可能性があります。

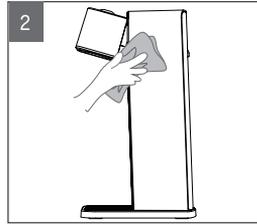
警告 ⑫ ⑬ ボトル内の余分な二酸化炭素ガスは完全に抜いてください。ガス抜きが十分でない状態でインフューザーを無理に外そうとしないでください。

ボトル内には高い圧力がかかっていますので、無理にインフューザーを外すと内圧が一気に放出され重大な怪我や本体の故障の原因となります。

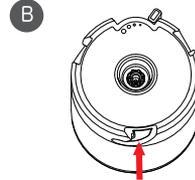
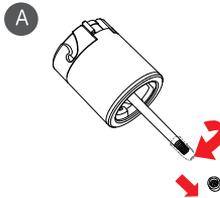
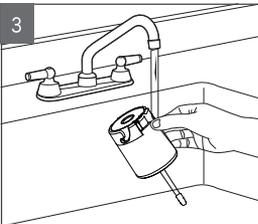
【お手入れ方法】



ご使用後は必ず専用ボトルを洗ってください。食洗機は対応しておりませんので、ぬるま湯で手洗いをしてください。洗剤をご使用の場合は中性洗剤をご使用いただき、よくすすいでからご使用ください。

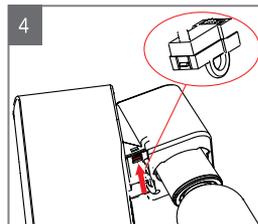


本体は湿らせた柔らかい布で拭いてください。本体は水に浸けないでください。酸性・研磨剤入りの洗剤のご使用は本体表面が溶けたり、傷がついたりするのでおやめください。



ご使用後は必ずインフューザーを洗ってください。食洗機は対応しておりませんので、ぬるま湯で手洗いをしてください。洗剤をご使用の場合は中性洗剤をご使用いただき、よくすすいでからご使用ください。

- A** インフューザーのノズルの先端のパーツは反時計回りに回すと外れます。水以外の飲料にご使用をされた場合は、都度ノズルの先端を外してお手入れをしてください。
- B** インフューザーの矢印の部分を押すと、天面が開きます。矢印の部分を押しながらインフューザーの内部を流水で洗浄が可能です。水以外の飲料にご使用をされた場合は、都度インフューザー内部のお手入れをしてください。



マシンヘッドを上げての下のレバーを引きながら引っ張ると本体内部のパーツが外れます。水以外の飲料にご使用をされた場合は、都度内部パーツを外してお手入れをしてください。

内部パーツの取り外し方



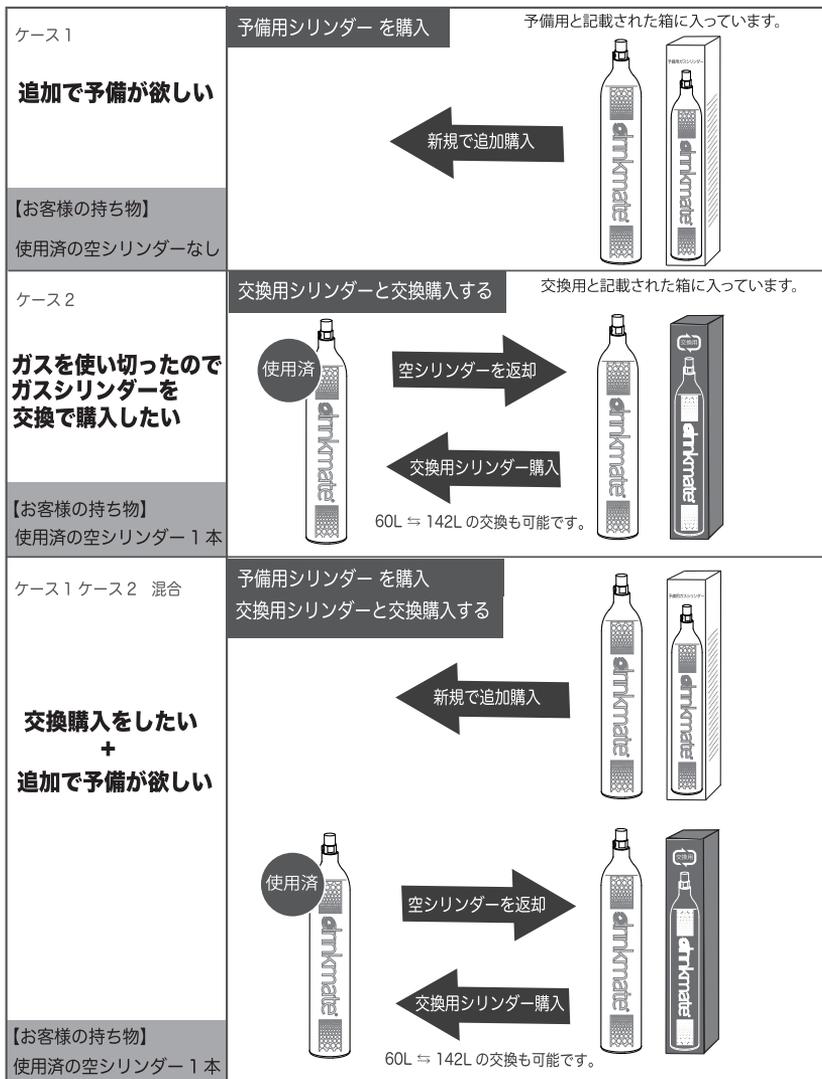
取り外し方の詳しくご覧になりたい方は左の QR コードで動画を再生して参考にして内部パーツを取り外してお手入れしてください。

⚠ 警告 専用ボトル・インフューザーは食洗機に対応していませんので、必ず手洗いをしてください。ブラシ・研磨剤入り洗剤・酸性洗剤の使用はおやめください。表面が溶けたり、傷がついたりする原因となります。

傷が入ったり、使用期限が過ぎた専用ボトルの使用は絶対におやめください。

炭酸ガスシリンダーのご購入について

ドリンクメイト取扱店舗・公式オンラインサイトで下記の方法でご購入頂けます。
使用済ガスシリンダーを「持っている本数だけ」交換用ガスシリンダーが購入できます。



使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参していただき、交換用ガスシリンダー（60L用：DRM0032 / 142L用：DRMLC902）を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。

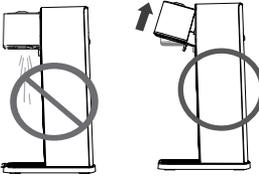
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。

ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

☎0800-888-4449

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
炭酸が注入できない	<p>ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっていますので空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。</p>
強い炭酸ができなくなった	<p>ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっています。ガスの残量が少なくなるとシリンダーの内圧が下がり同じ押し方でも注入量が少なくなります。空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。</p>
ガスが早くなかった	<p>炭酸ガスシリンダーに記載されている60Lや142Lの表記は、微炭酸水を最大つくれる量になります。おつくりいただく炭酸の強さや、お水の温度、水質によりつくれる量はことなります。</p> <p>水以外の飲料に炭酸を注入する場合は、水に炭酸を注入するよりもガスの消費は大きくなります。</p>
ボトルを取り付けできない	<p>マシンヘッドが下がっていませんか？ マシンヘッドが下がっていると専用ボトルは取付けられません。マシンヘッドを上を上げてください。</p>
ボトルからガスが漏れる音がする	<p>ボトル内に一定の圧力がかかるとガスがボトル内に入らないように外に逃す安全弁がついています。安全弁からガスが放出される音ですので正常です。</p>
ガスシリンダーを取り付けた後にガスが漏れる音がする	<p>シリコンパッキンが取れていませんか？ 本体のガスシリンダーの取付け部に黒いドーナツ状のパッキンがついています。ガスシリンダーの交換時等にパッキンが外れてしまうことがあります。パッキンがない状態でガスシリンダーを取り付けるとガス漏れが発生します。ガス注入の際の圧力によっても、パッキンの浮きやズレが生じガスが漏れることがあります。</p>  <p>マシンヘッドが下がっていませんか？ マシンヘッドが下がっているとガス注入ボタンが押された状態となることがあります。炭酸を注入する時以外はマシンヘッドは持ち上げておいてください。</p> 

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
炭酸を注入した後もガスが出続ける	マシンヘッドを上げてください。 それでもガスが出続ける場合は、ガスが抜ける音がするまで触らないでください。ガスが出る音がしなくなったら、ボトルを外しお客様センターに連絡してください。☎0800-888-4449
炭酸ガスシリンダーの取付けの強さがわからない	炭酸ガスシリンダーはゆっくりと回して、これ以上回らないところまで回してください。強く締めすぎると本体のガスシリンダー装着部の破損の原因となります。
シリンダーの交換方法がわからない 使用済のガスシリンダーをどうしていいかわからない	本取扱説明書 11 頁の「炭酸ガスシリンダーの購入方法」をご覧ください。
その他のお問い合わせについて	お客様センターにお問い合わせください。 ドリンクメイトお客様センター ☎0800-888-4449（平日 9:30 ~ 17:30）

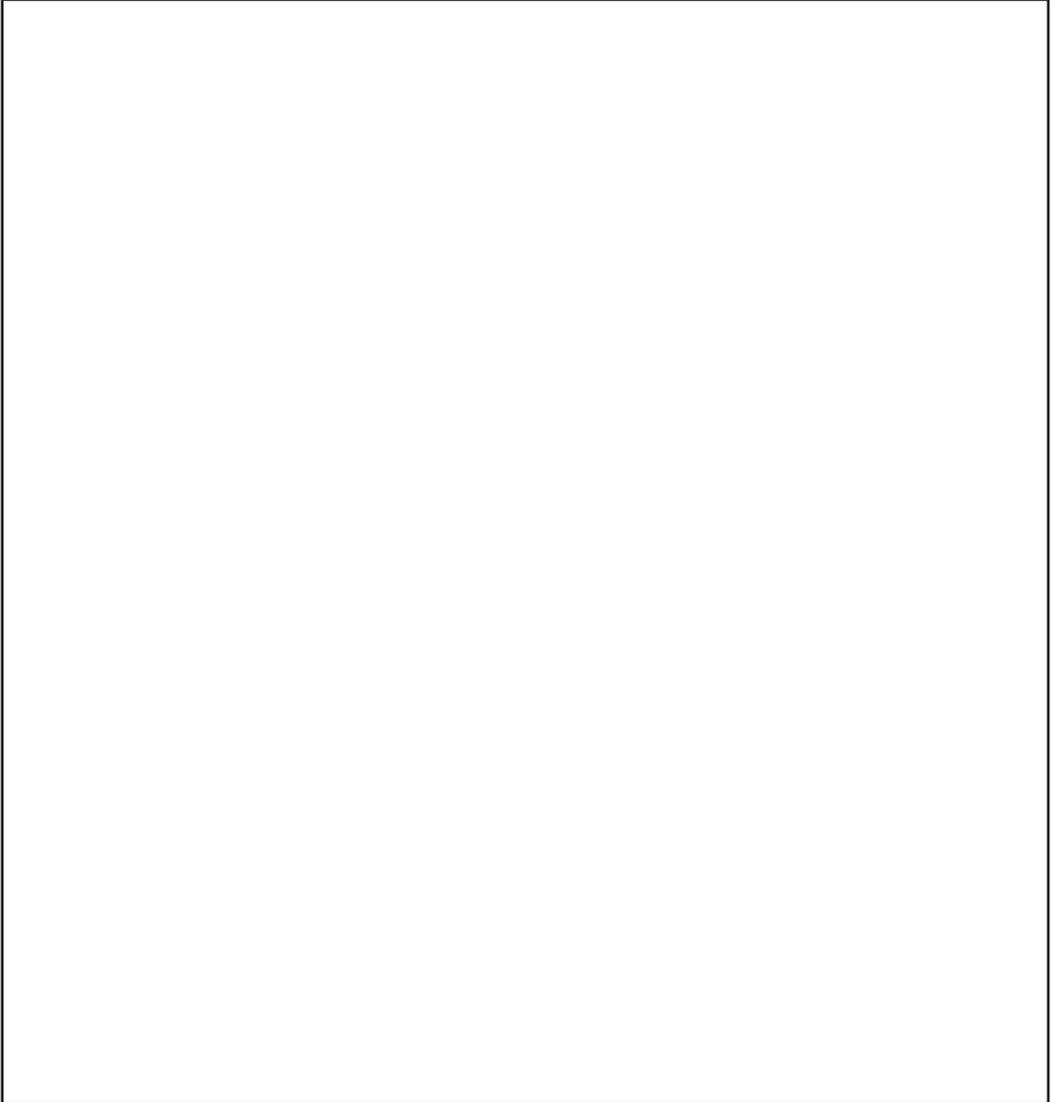
1. 本保証規定は、製品保証書に明記した期間内において取扱説明書上の取扱方法、注意事項に従った正常な使用状態で製造上の欠陥、商品の素材の不良によって故障が生じた場合に無償修理・交換をお約束するものです。
また、当社の責任の範囲はこの保証書に定める内容に準じた修理及び交換に限ります。
2. 保証期間はご購入から1年間有効とします。
3. 本保証規定によって修理・交換をされる際の保証期間は当初ご購入日から起算して1年となります。保証を受けられた後の保証期間の延長はありません。
4. 保証書に販売店の印がない場合は、販売店のレシートを印の代わりとして保証書と一緒に保管の上、保証をお受けになる際にご提示ください
5. 保証期間内に故障が発生して無償修理・交換を受ける場合は
 - 製品と保証書を添えてお買い上げの販売店または輸入元にご連絡の上、修理・交換を行ってください。
 - 修理受付時の代替えのお貸し出しは行っておりません。
 - 本製品の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失・事業の中断・製品不良や使用時の不注意に起因する損害およびその他の金銭的損害を含む）に関しては免責とさせていただきます。
 - 発送修理をご希望の場合は、製品と保証書を梱包のうえ発送をしてください。
輸入元からの引取りのサービスはございません。送付先については、輸入元に確認をしてください。
6. 保証期間内であっても次の事項に該当する場合は保証の対象外となります。
 - いかなる理由を問わず、製品および部品を分解された場合、分解された形跡がある場合
 - お買い上げ後（通販の場合は到着後からの適用）の輸送・移動・落下などにより生じた故障および破損
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げの年月日・お客様氏名・販売店の印の記入もしくはレシートの添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ドリンクメイト以外の炭酸ガスシリンダーおよびボトルを使用しての故障、もしくは過去に使用したことがある場合
 - 他店の店頭もしくは通販で販売された商品が再販もしくは転売された商品
（輸入元は出荷時にシリアル管理のうえ出荷しており出荷先販売店をトレースしています。）

本保証書は日本国内のみ有効です。本保証書は再発行は致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

また、保証規定の内容は予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。

本保証書は明示した期間に、保証規定に記載の条件のもとにおいて無償修理・交換をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などご不明な場合は、輸入元である株式会社シナジートレーディング ☎06-6233-3066 にお問い合わせください。

保証書



日本総輸入元



株式会社 シンジストレーディング

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-3-11 淀屋橋フレックスタワー4階
☎ 06-6233-3066 Mail: info@drinkmate.jp
0800-888-4449

drinkmate®



株式会社 シンジューレーディング

日本総輸入元

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-3-11 淀屋橋フレックスタワー4階
☎ 06-6233-3066 Mail: info@drinkmate.jp
0800-888-4449